

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 400

2023年10月2日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

「憲法9条を守り生かす」宮城のつどい2023

2023年度のつどいは、講演者に中野晃一さん（上智大学国際教養学部教授）、口演者に立川談四楼さん（落語家）をお呼びして12月3日（日）13:00開演で仙台サンプラザ大ホールで開催されます。詳細は次号でご案内します。



憲法改悪をゆるさない全国署名(10/1 現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 4,349筆 他団体 : 9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13,655筆

署名欄付きハガキの増刷ができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会 : 〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：10月3日、10日、24日、31日。(19日は「19日行動」のため休みます)

10月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：10月19日（木）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：10月19日（木）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：10月19日（木）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：10月19日（木）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：10月19日（木）（火）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：10月19日（木）13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：10月19日（木）15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：10月19日（木）11:00～ 場所：村田町商店街セブンイレブン前（小雨決行）

10月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。

- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- ・涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動 10月23日(月)13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：10月4日(第1水)11:00～12:00 団地入口広場前
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30～8:15、毎週水14:00～14:30の4回ショッピングセンター「ランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO!」でスタンディング
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

【これからの県内活動情報】

袴田事件を考える市民集会

～死刑廃止、人質司法の打破、再審法改正を求めて～

①無実の市民が虚偽の「自白」をするほどに追い込まれてしまうような身体拘束のもとでの過酷な取り調べ、②えん罪により時には死刑にまでされてしまう恐ろしさ、③えん罪から救済するためにはあるはずの再審制度が機能していない問題について、袴田さんの事件を通して皆で考えてみませんか。

日時：2023年10月14日(土)13時30分～16時00分(開場：13時00分)

会場：仙台国際センター大会議室「橘」(地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分)

(1)基調講演：「袴田事件はどういう事件なのか(仮題)」

講師：小川秀世弁護士(袴田事件弁護団事務局長 静岡県弁護士会)

(2)袴田ひで子さんへのインタビュー、その他

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会

問合せ先：仙台弁護士会 022-223-1001

加茂市民センターまつりへの展示参加

「ミニ 知る原爆展」～身近なところで、身近な方へ、語り継ぐ機会に～

1945年の広島・長崎への原爆投下から78年。長年被爆者が求めていた、核兵器の使用や保有などを法的に禁ずる「核兵器禁止条約」が国際法として2021年に発効しました。日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准することを求めるとともに、核兵器がもたらした被害や苦しみの実相を知る機会として「ミニ原爆展」を開催します。広島から取り寄せた資料を用意しました。配布資料：「知る原爆」（朝日新聞タブロイド紙）、「はじめてのヒロシマ」（低学年用）「広島平和記念資料館・学習ハンドブック」（高学年用、中学生・高校生用）「ヒロシマ～原爆被害の概要と今なお続く核兵器の脅威～」(以上4点は広島平和記念資料館)

日時：10月15日（日）10:00～15:00

会場：泉区加茂市民センター体育館、市民センターまつり展示スペース

主催：戦争を語り継ぐ会（野原、378-0872）、泉病院友の会・平和の委員会 378-3883

戦争を語り継ぐ上映会（10月）

「満蒙開拓青少年義勇軍」～少年と教師 それぞれの戦争～

「王道楽土を建設し、五族協和を実現する」というスローガンを信じ、全国から8万6千人もの少年が満州に渡り、そのうち約2万人が命を落とした。少年たちは、当時14歳から16歳の貧しい農家の次男・三男、多くは学校の教師によって入隊を呼びかけられた。3年後には、満州で土地を与えられ入植できることになっていた。（2010年、90分）

■同時上映「“日本人として”戦地に赴いた台湾出身青年たち」（2023年、25分）

日時：10月19日（木）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会（野原 022-378-0872）

核廃絶「ミニ集会」

2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効し現在93各国が署名、69カ国が批准しています。しかし、唯一の被爆国である日本は今も反対し、参加していません。安全保障のためには、核兵器廃絶が一番です。日本政府が一刻も早く「核兵器禁止条約」に参加するように皆で声を上げ、求めていきましょう。

日時：10月22日（日）11:00～11:30

会場：肴町公園（仙台市青葉区国分町1-2-5）

内容：ミニ集会→パレード（仙都会館まで）→署名行動（平和ビル前）

主催：核兵器廃絶ネットワークみやぎ

問合せ先：090-8613-2364（川名）

第16回 平和と民主主義を学ぶ旅

「満蒙開拓団の歴史から学ぶ」

～鹿島台・南郷から渡満した人々・戦争の被害と加害の記憶～

満州事変を契機として農業移民が計画化され、日中戦争の本格化にともなって「国策」として大量の開拓団が送り込まれました。その役割は、ソ連国境の防備強化と満州国内の日本人を増やすことにあり、“開拓地”のほとんどは現地民の所有する肥沃な土地を収奪したものでした。宮城県からは長野・山形に次ぐ全国で3番目に多い約1万人が渡満しました。戦況悪化の中で男性団員は兵士として現地招集され、女性と高齢者・子どもが開拓地を守る状況となりましたが、敗戦によって悲惨な体験をすることになり、団員28万人のうち8万人が亡くなりました。鹿島台分村は、他と比べて恵まれた環境にありましたが、敗戦により開拓団員271人のうち184人が犠牲になりました。

◆現地学習会 ①「鹿島台分村の歴史」 講師：鈴木光太郎さん（鹿島台歴史研究会）

◆当日行程 →②鹿島台・上戸公園「拓魂碑」→③昼食：美里町「野の風」菜園レストラン→④南郷・玉蓮寺「観音像」碑（説明：伊藤有さん）→⑤石巻市北村・「私設平和記念館」（佐々木慶一郎さん宅）

日時：10月26日（木）9:00～16:30

集合：8：50 泉病院臨時駐車場（長命ヶ丘）、9：05 泉中央（個別対応・後日指定）

募集：15人、参加費：1500円＋昼食1400円（普通車に分乗）

主催・申込先：泉病院友の会・平和の委員会 378-3883

家庭用エネルギー学習会

「原発で電気代は安くなるの？～脱炭疽社会の実現に向けて～」

脱炭素社会の実現に向け、政府は昨年、東京電力福島第一原発事故後の方針を大きく転換し、原発の新增設や運転期間60日超への延長を盛り込んだ基本方針を決めました。しかし、原発は事故や放射性廃棄物、核拡散、攻撃対象になるリスクといった固有の問題があります。

日時：11月1日（水）10:30～12:00

会場：フォレスト仙台2階第7会議室

講師：明日香壽川さん（東北大学アジア研究センター基礎研究部門中国研究分野）

定員：80人、*オンライン100人

参加費：無料 *託児なし

主催・申込先：宮城県生活協同組連合会 TEL022-276-5162 FAX022-276-5160

吉野作造記念館後期基礎講座

吉野作造の文章を読んでみよう

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたのかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見て見ましょう。

会場：吉野作造記念館

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

開催日時：参加したい講座を選択できます。

第2回	11月5日（土）13時～15時	若き吉野作造は、第一次世界大戦どうみていたか
-----	-----------------	------------------------

		を読んでみましょう。
第3回	12月3日(土) 13時～15時	若き吉野作造の民本主義思想はどう形成されたかを読んでみましょう。
第4回	1月7日(土) 13時～15時	若き吉野作造は、経済問題や経済学をどう見ていたかを読んでみましょう。
第5回	2月4日(土) 13時～15時	欧州留学後の吉野作造は、第一次世界大戦をどう見ていたかを読んでみましょう。～ロシアを中心に～

料金：無料（常設展・企画展は別途有料です）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979）

E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

申込：事前申込が必要です。以下の項目をご記入の上、吉野作造記念館にお申し込みください。①名前、②住所、③電話番号、④上記5回の内、希望する講座日程

戦争を語り継ぐ上映会（11月）

「“白衣の天使”たちの真実」～元“従軍看護婦”の証言～

1937年からの9年間で、約3万人超の日赤看護婦が召集（960班が編成）され、中国や南方に派遣された。その任務は、病気や負傷した兵士を看護し、元の戦場へ戻すことだった。日赤本社に残る、現地から届いた「救護業務報告書」には、戦時下の看護の状況が記載されている。しかし、元看護婦が語る“捕虜に対する生体解剖”などの事実は記載されていない。 （2006年105分）

■同時上映「終戦直前狙われた中央線～機銃掃射の列車襲撃」（2023年15分）

日時：11月16日（木）10：00～12：00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会（野原 022-378-0872）

仙台地区教職員9条の会講演会

「平和と教育～卒業式に『民が代』を唄った少年からの伝言～」

大軍拡に方向転換をした日本の防衛政策。今後教育にどう影響していくのでしょうか？
平和な日本で子どもたちが健やかに成長できるように、今大人たちがすべきことはなん
でしょうか。保育者や歯科医師としてご活躍中の岩倉先生にお聞きします。

日時：2023年11月18日（土）13時30分～16時00分

会場：フォレスト仙台4階A会議室

講師：岩倉政城さん(尚絅学院大学名誉教授、宮城県社会保障推進協議会会長)

参加費：500円 * 申込不要

主催：仙台地区教職員9条の会

問合せ先：川名 090-8613-2364

男女共同参画推進せんだいフォーラム 2023

「新しい戦争の時代」とジェンダー問題

～ “わたしたち” でつくる戦争のない平和な社会～

戦争を呼び込むような政治のあり方を変えるにはどうしたら良いのでしょうか。私
たちはそのために、社会の意思決定の場に、女性がもっと参加することが大切だ
と考えています。広く手をつなぎ、戦争のない社会、誰もが大切にされ、自分
らしく生きることができる平和な社会を作りだして行きたい。

日時：2023年11月19日（日）13時30分～15時30分

会場：エル・パーク仙台5Fセミナーホール

講師：高橋純子さん(ジャーナリスト、朝日新聞社編集委員兼論説委員)

参加費：500円 * 男女を問わずどなたでもご参加ください。

主催：「女の平和」ピースアクションみやぎ・宮城女性九条の会

連絡先：090-5832-6836 aki3002@coral.ocn.ne.jp